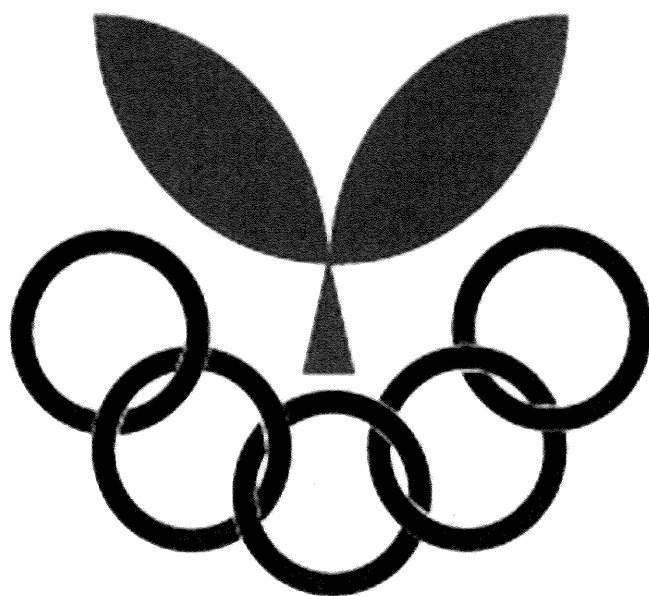


スポーツ少年団活動におけるガイドライン

新型コロナウイルス感染症への 対策を踏まえたスポーツ少年団活動



令和2年6月
日立市スポーツ少年団本部

○目次

項 目	ページ
はじめに...	1
新型コロナウイルス感染症の感染対策について	2
団活動の再開にあたっての確認事項について	3
団運営における配慮事項について	4
スポーツ少年団活動実施時の感染防止策チェックリスト	
【 団運営者・指導者向け 】	5～6
【 団員・保護者向け 】	7
《 参考資料 》	
健康チェック一覧表 (様式例1)	8
健康管理チェック個表 (様式例2)	9

○はじめに...

現在、日立市内の小中学校等においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、5月31日（日）までの期間を臨時休校としており、日立市スポーツ少年団本部においても、日立市教育委員会からの通知を受け、小中学校の休校期間に合わせて、スポーツ少年団活動の中止対応をお願いしておりました。

皆様の活動自粛や行動制限などのご協力により、感染症の発生件数が抑制していることや、陽性患者の減少が見られる中、5月25日（月）、国は全国に発令していた「緊急事態宣言」を先に解除していた39県を含めた全都道府県において解除いたしました。

小中学校においても、県の方針に従い、週3回から5回程度の分散登校を経て、6月8日（月）から学校活動（部活動を含む）が通常どおり再開となる見込みです。

また、学校開放事業についても、様々な制限はありますが再開となる見込みです。

これを受けて、日立市スポーツ少年団本部といたしましても、6月8日（月）からスポーツ少年団活動を再開することといたしました。

再開にあたり、市本部といたしましては、感染防止の観点や長期に渡って少年団活動を中止していたことから、団員、指導者の運動不足等に配慮し、十分な指導の下、段階的なスポーツ少年団活動を行っていただきたいと思っております。

つきましては、国や県から提供された感染予防対策を参考にしながら、「スポーツ少年団活動におけるガイドライン（新型コロナウイルス感染への対策を踏まえたスポーツ少年団活動）」を作成いたしました。

団活動の再開前に熟読していただき、新しい生活様式を理解していただいた上で、今後の団活動の参考にしていただき、安心・安全な団運営を行っていただきますようお願い申し上げます。

また、都市部では、感染者数が再び増加しつつあり、第2波の到来を懸念する状況も見受けられます。団活動の再開にあたっては、皆様の身近にも感染のリスクがあることをご理解いただき、感染予防の再徹底をしていただきたいと思っております。

○新型コロナウイルス感染症の感染対策について

(1) 団員及び指導者の検温、風邪症状の有無等の確認を行う準備ができていますか？

団員や指導者の健康を把握し、感染予防やその他状態異常に対する対応ができるため、家庭における検温チェックや現場指導者の健康チェックを欠かさず行うことが必要とされます。

※各団の責任者において、健康管理チェック表等をつくるのが望ましい。

(2) 手洗いや咳エチケットの指導を行うことができますか？

少年団活動前、活動中、活動後において、手洗いで的手指消毒や咳エチケットでの飛沫感染防止を行うために、手洗いや咳エチケットの指導が必要とされる。

※団員、指導者のハンドタオル持参

各団で石鹸や消毒液などを用意する

練習前、練習中、練習後の手指消毒やうがいの実施

(3) 少年団活動において使用する用具等の消毒を徹底すること

少年団活動で使用する用具等については、使用前に消毒を行うとともに、団員、指導者間で不必要な使いまわしをしないように注意しましょう。できる限りの消毒をお願いいたします。

※コップなどの使用は避ける

団員、指導者は水筒を持参するようにしましょう

(4) 発熱などの症状が見られる場合は自宅療養をさせる

団員や指導者の健康を把握し感染予防に努めることから、発熱などの風邪の症状などが見られる場合は、団活動の参加を強要することなく、参加を見合わせ、自宅で休養するように指導しましょう。

○団活動の再開にあたっての確認事項について

(1) 運動特性を踏まえた団活動を行う

長期に渡って少年団活動を行っていなかったことから、運動不足となっている団員、指導者がいると考えられます。十分な準備運動を行うとともに、身体に過度な負担のかかる運動を避け、ケガ防止に努めましょう。

①準備運動を入念に行いましょう。

②運動特性を踏まえた団活動（ランニング、ストレッチ等）を積極的に取り入れるようにしましょう。

③密集する活動や近距離で組み合うなどの活動は避け、距離をとって行うことができる活動に切り替えるようにしましょう。

(2) 団員、指導者の意向を尊重して参加させる

少年団活動の参加については、本人や保護者の意向を尊重し、参加を強要しないようにしましょう。

その際、参加しない団員、指導者に不利益が生じないように十分に配慮してください。

※感染症を未然に防ぐこととなりますので、ご理解ください。

(3) 市外での練習や対外試合を行わないようする

感染症対策やケガ防止の観点から、対外試合は行わず、市内運動施設などで練習をするようにしましょう。

※対外試合については、段階的に規制緩和をしていく予定です

(4) 練習の強度や競技方法については上部団体の意向を確認すること

各競技の上部団体（連盟や協会）の情報収集に努め、段階的な制限の緩和を行いましょ

○団運営における配慮事項について

(1) 団員・指導者の健康管理について

団活動日には、健康チェック表などを用いて、団員・指導者の検温や健康管理を実施しましょう。

体調がすぐれない場合には、団活動への参加を見合わせるように促しましょう。

(2) マスクの着用について

少年団活動中のマスクの着用については、団員の健康や安全管理を踏まえ、強制をすることは致しません。

※ミーティング等の際には着用することが望ましい

(3) 昼食の時間をまたぐ団活動は行わないこと

昼食休憩などによる感染対策のため、昼食は極力自宅でするようにしてください。

そのため、午前または午後のどちらかで、3時間程度を目安として団活動を行うよう心掛けてください。

(4) SNSやメール等を有効に活用しましょう

次回の練習日や所持品などの連絡事項や全体ミーティングなどはSNSやメール、連絡網を活用し、近距離で会話をする機会を減らすようお願いいたします。

(5) 熱中症に気を付けましょう

これから暑い日が続きます。新型コロナウイルス感染症対策とあわせて、熱中症予防対策が必要となります。

特に、これまでの自粛の影響により、体力の低下や暑さに慣れていないこと、そして、マスクをつけることにより通常よりも熱中症のリスクが高くなります。

こまめな水分補給、休憩時間の確保、健康観察チェックなど、普段から団員や指導者の状態変化を見逃さないようにしましょう。

スポーツ少年団活動実施時の感染防止策チェックリスト

【 団運営者・指導者向け ①】

全般的な事項

- 感染防止のため団代表者が実施すべき事項や団員・保護者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを単位団に所属している団員・指導者・保護者へ配布すること
- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること（1時間に1回程度）
- 万が一、感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出求めた書面について、保存期間（少なくとも1ヵ月以上）を定めて保存しておくこと
- 団活動終了後、団員・指導者・保護者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合は、国や県が定める関係機関に報告をした上で、日上市スポーツ少年団本部へ報告すること

団活動時の対応

団員・指導者への徹底事項は、以下のものが挙げられます。

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること（団活動当日に書面で確認を行う）
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（ミーティング等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 手指消毒剤を設置すること
- 他の団員・指導者等の距離を十分に確保すること
- 団活動中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために日上市スポーツ少年団本部、各種目連絡協議会において決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと
- 連絡事項などのミーティング事項は極力インターネットやスマートフォンを使用し、団員・指導者の密集を避けること
- 各競技（練習）中における感染予防方針（練習方法、活動方法等）については、上部団体（〇〇協会、〇〇連盟）の示す指針により実施をすること。

スポーツ少年団活動実施時の感染防止策チェックリスト

【 団運営者・指導者向け ②】

団活動に参加する団員・指導者に関わる事

- マスク等の準備
 - 参加者がマスクを準備しているかを指導者が確認すること
 - 参加者の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること（運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）
- その他の留意事項
 - 団活動の前後のミーティングや懇親会等においても、3つの密を避けること
 - 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること

単位団が準備すべき事項

- 手洗い場所
 - 手洗い場所には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等、口頭にて指示をすること
 - 手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を必要に応じて用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めても良い）
 - 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
- 更衣室、休憩・待機スペース
 - 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること
 - ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
 - 団活動において、複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）や道具については、こまめに消毒すること
 - 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること
- トイレ
 - トイレの蓋を閉めて汚物を流すように指示すること
- 飲み物の提供
 - 参加者が飲み物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声をかけること
 - 単位団で用意するドリンクについてはペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること
- 保護者や観客の整理
 - 密な状態にならないよう、あらかじめ席数を減らすなどの対応をとること
 - 大声での声援や会話は避けること
 - マスクの着用を徹底すること
- 会場
 - 屋内種目については、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
 - 定期的に窓を開け、外気を取り入れる等の換気を行うこと
- ゴミの廃棄
 - 鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
 - マスクや手袋を外した後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

スポーツ少年団活動実施時の感染防止策チェックリスト

【 団員・保護者向け 】

団員・保護者が遵守すべき事項

- 活動当時は必ず検温をすること
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（会場集合時や着替え等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の団員、指導者等との距離を確保すること
- 団活動中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために日立市スポーツ少年団本部、各種目連絡協議会において決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと
- 団活動終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、国や県の定める関係機関に報告をした上で、単位団代表者に対して、速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 団活動の前後のミーティングや懇親会等においても、3つの密を避けること

運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
 - 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること
 - 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - やむをえずマスクをしない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする必要があること
- 位置取り（走る・歩く）においては、前の人への呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する。あるいは斜め方向に位置取ること
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- 同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等は必ず持ち帰り、自宅で処分すること

スポーツ少年団 健康チェック一覧表

【単位団管理用】

	氏名	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
1		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	
2		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
3		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
4		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
5		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
6		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
7		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
8		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
9		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
10		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
11		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
12		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
13		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
14		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
15		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
16		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
17		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
18		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
19		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
20		°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C

【健康管理子エック個表】

氏名:

【個人用】

	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
体温	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C
咳、のどの痛み	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無
息苦しさ	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無
味覚、嗅覚の異常	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無
よく眠れたか	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪
家族の健康状態	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪	良 / 悪
その他													
管理者 (指導者)													

※マスクやタオルは持ちましたか？